

[報 告]

平成 30 年度文部科学大臣表彰において小林広明センター長特別補佐、 撫佐昭裕客員教授が科学技術賞（開発部門）を受賞

平成 30 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰において、小林広明サイバーサイエンスセンター長特別補佐（情報科学研究科教授）、撫佐昭裕サイバーサイエンスセンター客員教授（日本電気（株）第一官公ソリューション事業部 主席システム主幹）らの研究グループが科学技術賞（開発部門）を受賞されました。

小林補佐、撫佐客員教授らの研究は、スーパーコンピュータの災害時利用を実現し、地震情報の自動取得と津波発生・伝播・浸水・災害予測、結果の図化・配信をリアルタイムで行うという目標を立て、基礎研究および産学連携による共同研究を推進したもので、本センターに設置されているスーパーコンピュータ SX-ACE が活用された成果が高く評価されたものです。

なお、業績名、受賞者は以下のとおりです。

○ 科学技術分野の文部科学大臣表彰 科学技術賞（開発部門）

業績名：リアルタイム津波浸水被害予測 システムの開発

受賞者：越村 俊一 （災害科学国際研究所 教授）（筆頭者）

日野 亮太 （理学研究科 教授）

小林 広明 （情報科学研究科 教授）

村嶋 陽一 （国際航業（株）技術サービス本部 事業リーダー、
災害科学国際研究所 特任教授（客員））

撫佐 昭裕 （日本電気（株）第一官公ソリューション事業部 主席システム主幹、
サイバーサイエンスセンター 客員教授）



受賞者の方々（一番左が小林補佐、右から 2 人目が撫佐客員教授）